

# 東北地方 1か月予報

(4月13日から5月12日までの天候見通し)

平成14年4月12日  
仙台管区気象台発表

## <予想される向こう1か月の天候>

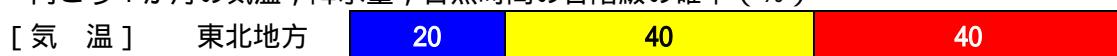
向こう1か月の可能性の大きな天候は以下のとあります。

天気は周期的に変わり、晴れの日が多い見込みです。

向こう1か月の気温は平年並か高く、降水量は平年並、日照時間は平年並が多いでしょう。

気温は、1週目は高く、2週目は平年並か高い、3～4週目は平年並の見込みです。

## <向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>



 低い(少ない)  平年並  高い(多い)

## <気温経過の各階級の確率(%)>



 低い  平年並  高い

## <予報の対象期間>

1か月 : 4月13日(土)～5月12日(日)

1週目 : 4月13日(土)～4月19日(金)

2週目 : 4月20日(土)～4月26日(金)

3～4週目 : 4月27日(土)～5月10日(金)

## <次回発表予定等>

1か月予報：毎週金曜日14時30分 次回は4月19日

3か月予報：4月22日(月)14時00分

<参考資料(平年並の範囲等)>

(1) 30年平均値(向こう1か月の平均気温, 降水量, 日照時間と1週目, 2週目, 3~4週目の平均気温)

|     | 気温(℃) | 降水量(mm) | 日照時間(時間) | 気温(℃) |      |       |
|-----|-------|---------|----------|-------|------|-------|
|     |       |         |          | 1週目   | 2週目  | 3~4週目 |
| 大船渡 | 11.0  | 152.4   | 181.0    | 9.0   | 10.4 | 12.0  |
| 新庄  | 10.9  | 107.1   | 162.2    | 8.2   | 10.1 | 12.2  |
| 若松  | 12.4  | 71.1    | 184.8    | 10.0  | 11.7 | 13.6  |
| 深浦  | 10.3  | 105.1   | 178.6    | 8.4   | 9.7  | 11.2  |
| 青森  | 10.2  | 71.5    | 193.1    | 8.0   | 9.5  | 11.3  |
| むつ  | 9.3   | 93.0    | 197.4    | 7.2   | 8.6  | 10.3  |
| 八戸  | 10.4  | 71.2    | 197.9    | 8.3   | 9.7  | 11.4  |
| 秋田  | 11.3  | 128.0   | 175.8    | 9.3   | 10.7 | 12.4  |
| 盛岡  | 10.8  | 106.5   | 182.4    | 8.4   | 10.1 | 11.9  |
| 宮古  | 10.6  | 100.7   | 189.4    | 8.7   | 10.1 | 11.6  |
| 酒田  | 12.0  | 119.4   | 180.1    | 9.9   | 11.3 | 13.0  |
| 山形  | 12.4  | 77.0    | 187.3    | 9.9   | 11.6 | 13.6  |
| 仙台  | 12.2  | 105.8   | 190.9    | 10.1  | 11.6 | 13.2  |
| 石巻  | 11.3  | 100.8   | 193.3    | 9.2   | 10.7 | 12.3  |
| 福島  | 13.7  | 84.4    | 190.1    | 11.3  | 13.0 | 14.8  |
| 白河  | 12.1  | 110.9   | 182.8    | 9.9   | 11.5 | 13.2  |
| 小名浜 | 12.9  | 141.5   | 187.8    | 11.1  | 12.4 | 13.8  |

なお、気温、降水量、日照時間の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはあります。下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

(2) 1971~2000年のデータに基づいた向こう1か月地域平均の気温、降水量、日照時間の平年差(比)の「平年並」の範囲は次のとおりです。

|        | 気温平年差(℃)  | 降水量平年比(%) | 日照時間平年比(%) |
|--------|-----------|-----------|------------|
| 東北地方   | -0.4~+0.5 | 87~117    | 97~104     |
| 東北日本海側 | -0.6~+0.5 | 89~114    | 96~105     |
| 東北太平洋側 | -0.3~+0.4 | 80~117    | 96~104     |

(3) この予報期間の1週目、2週目、3~4週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

|        | 1週目       | 2週目       | 3~4週目     |
|--------|-----------|-----------|-----------|
| 東北地方   | -0.7~+0.7 | -0.6~+0.6 | -0.4~+0.7 |
| 東北日本海側 | -0.8~+0.5 | -0.7~+0.5 | -0.5~+0.7 |
| 東北太平洋側 | -0.6~+0.8 | -0.6~+0.6 | -0.4~+0.7 |

<参考資料(利用上の注意)>

(1) 気温・降水量等は、「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の3つの階級で予報します。階級の幅は、1971~2000年の30年間における各階級の出現率が等分(それぞれ33%)となるよう決めてあります(気候的出現率と呼びます)。

(2) 確率は、予報した階級が実際に起こる割合(出現率)を表しています。たとえば、確率60%の予報10例では、そのうちの6回で予報した階級が実際に起こり、4回で起こらないことが想定されます。また、統計的に有意性の高い予測資料が得られた場合には気候的出現率(各階級ともに33%)から大きく隔たった確率(10%や60%、70%など)を付けられますが、有意性が低い場合には気候的出現率と同じかそれと同程度(30%、40%)の確率しか付けられません。

(3) 晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い(少ない)場合は「平年に比べて多い(少ない)」、また平年の日数と同程度に多い(少ない)場合には「平年と同様に多い(少ない)」と表現します。なお、単に多い(少ない)と表現した場合には対象期間の2分の1より多い(少ない)ことを意味します。

# 東北地方 1か月予報解説資料

平成14年4月12日 仙台管区気象台

## 1. 可能性の大きな天候の特徴

向こう1か月(4月13日~5月12日) :

天気は周期的に変わり、晴れの日が多い見込みです。

平均気温は平年並か高いでしょう。

1週目(4月13日~4月19日) :

期間の前半は高気圧に覆われて晴れる日が多いですが、後半は気圧の谷の影響で天気が崩れるでしょう。

平均気温は高いでしょう。

2週目(4月20日~4月26日) :

天気は概ね周期的に変わるでしょう。

平均気温は平年並か高いでしょう。

3~4週目(4月27日~5月10日) :

天気は周期的に変わるでしょう。

平均気温は平年並でしょう。

平年の晴れ日数

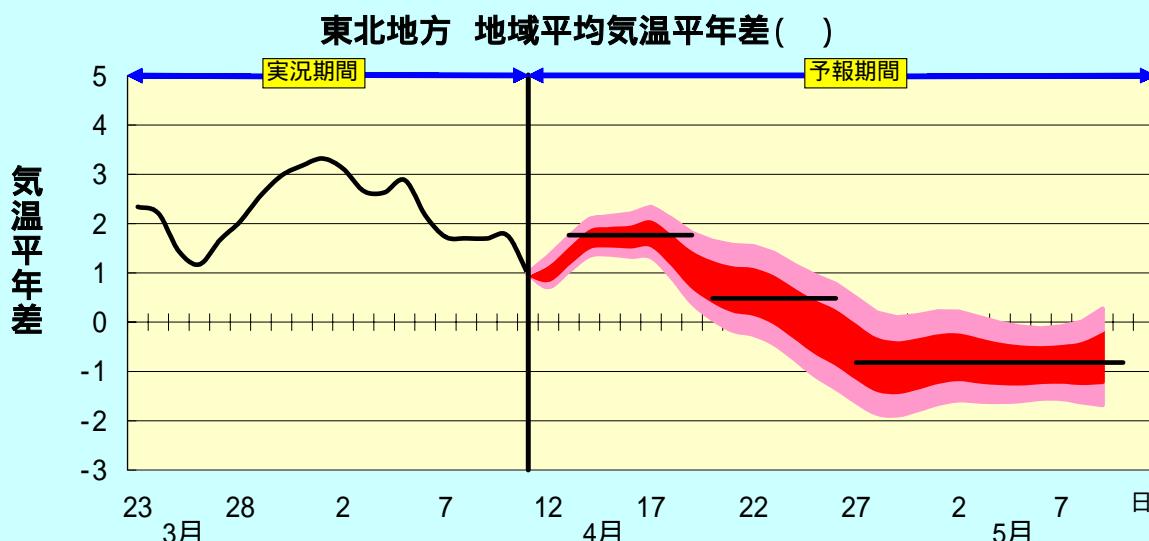
|        | 向こう28日間 | 1週目  | 2週目  | 3~4週目 |
|--------|---------|------|------|-------|
| 東北日本海側 | 15.8日   | 3.9日 | 4.0日 | 7.9日  |
| 東北太平洋側 | 16.7日   | 4.1日 | 4.4日 | 8.2日  |

## 2. 東北地方の地域平均気温平年差の実況と予測結果

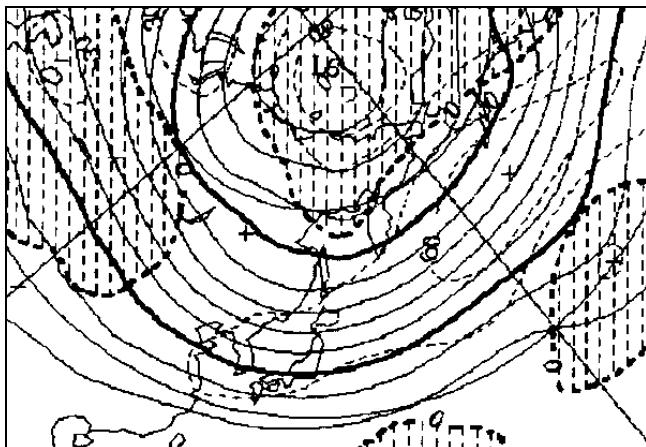
気温は、1週目は「高い」、2週目は「平年並」、3~4週目は「低い」を予測している。

予報は、その他の資料から2週目を「平年並か高い」、3~4週目を「平年並」とする。

なお、数値予報の信頼度は小さい。



### 3. 循環場の特徴（アンサンブル平均天気図）



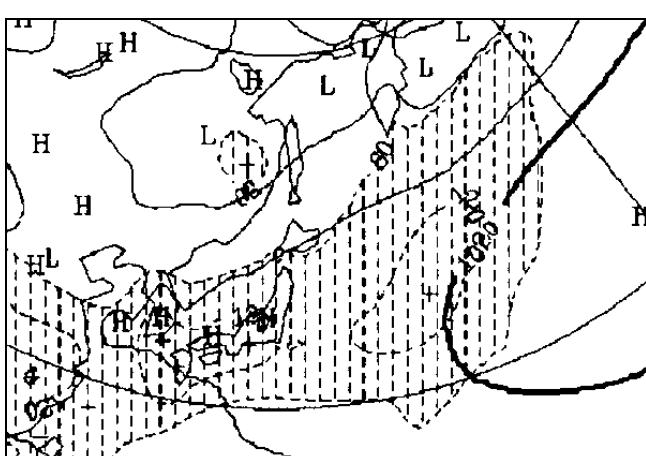
月平均の 500hPa 高度・偏差  
等高度線 : 60m 每、偏差 : 30m 毎、陰影部 : 負偏差

#### 500hPa 高度・偏差

月平均で見ると、アリューシャン付近に中心を持つ正偏差が東西に伸び、日本付近は広く正偏差となる。

偏西風の流れは、東西流が卓越し、天気は周期的に変化する。

週別（図略）では、2週目には、1週目に強まった日本の西の谷場が弱まって東西流となり、3~4週目は、長波の谷が東に抜ける。このため、日本の東海上から北海道にかけて負偏差となるが、その他の日本付近と中国大陸は正偏差となる。



月平均の地上気圧と降水量  
等圧線 : 4hPa 每、降水量 : 40mm 毎、陰影部 : 80mm 以上

#### 地上気圧と降水量

月平均で見ると、太平洋高気圧が平年より強く、日本付近に張り出す。しかし、日本付近の等圧線はまばらで、天気は周期的に変化する。降水域は華南から日本の東海上まで帯状に伸び、まとまった降水域は東・西日本に見られる。

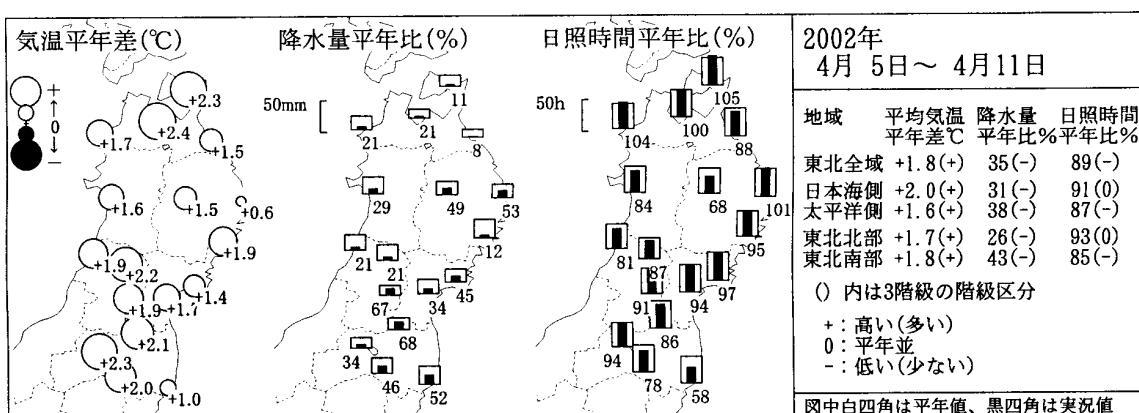
週別（図略）では、1~2週目は太平洋高気圧が平年より強く日本付近に張り出しが、3~4週目は平年の周期変化パターンに近づく。降水域は月平均と同様日本付近に広がる。

### 4. 最近1週間（4月5日～4月11日）の天候の経過

この期間、短い周期で気圧の谷が通過し、曇りや雨の日が多くったが天気の崩れは小さかった。また、9~11日には各地で黄砂が観測された。

桜の開花は秋田7日、宮古8日、盛岡11日と共に最も早かった。

平均気温は、東北地方で平年差+1.8と高かった。降水量は、東北地方で平年比35%と少なかった。日照時間は、東北北部で平年比93%と平年並、東北南部で平年比85%と少なかった。



最近1週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差（比）